

あさひ

平成29年4月1日発行

第91号

【発行所】
香川県高松市前田東町585-5
社会福祉法人 朝日園
【発行人】
高橋 英雄
【印刷所】
障害者支援施設 朝日園
TEL(087)898-2323
<http://asahien.or.jp/>



理念への想い

社会福祉法人 朝日園

理事長

高橋 英雄

昨年度、当法人創立四十周年に際しましては一年を通しまして皆様方からお祝いの言葉を頂きまして誠に感謝申し上げます。

社会福祉法人を取り巻く環境が大きく様変わりしている今、次の四十五周年或は五十周年に向け「理念の再構築」として私を含めた八名の職員と共に創設者の創設時の想いと将来に向け法人がどこに向かい何を追求しているのかをしっかりと示していく行動の基準となるよう想いを込め理念を創りました。

今回、我々理念を創る中どうしても外せない言葉として「報恩感謝」がありました。創設者の白井要平氏がよく利用者の方々の前で「障害を持って生まれ今まで生きてきたことに対し、親に感謝し、周りの支えてくれた人達に感謝して常に（有難う）の気持ちを持ち生きていかなければいけない、それは障害があろうとなかろうと同じだ」と話されていた言葉が今も心に残っております。

また、障害を持つ人達その家族が「障害者が働き暮らせる場所」を願う中、朝日園を開設したのを初めに「家庭から施設へ」「家庭から地域へ」「地域で一人暮らしを、それを支える支援を」「自立のための相談を」「家庭にて高齢化する障害者とその家族の支援を」等とその時代において障害者や家族或は地域が必要とすることを一つひとつを形にしてきたのが今日の法人朝日園の事業です。

新しい理念には今まで法人が行ってきたこと、今後も大切にしなければいけないことを言葉に示し表したものです。

この理念に心が宿り、法人職員の考え方・行動のもととなり地域に必要とされる法人となるよう努めてまいりますので、引き続き社会福祉法人朝日園に変わらぬご愛顧をいただけますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



私たちは報恩感謝の心をもって
福祉の支援を必要とする人々に
希望の明かりを灯し続けます

理念への想い

生きること生活していることに「有難う」と思う感謝の心を常に持ち朝日園にかかわる全ての人たち（利用者・職員やその家族）が安心して幸せな人生が送れることはもとより、地域で何か困ったことがあれば福祉の手を差し伸べられる希望の灯台であり、地域で必要とされる温もりのある法人で在りたい。

事業の基本方針

1. 福祉サービスと質の向上
人権の尊重・サービスの質・暮らしの質の向上・幸福を追求すること、さらには利用者その家族はもちろんのこと、法人職員・家族、地域の皆様にも、末永く自分らしい生き方ができるように、福祉サービスを提供していきます。
2. 地域福祉の推進
長年培ってきたノウハウや人材を活かし、これから先の時代が求める福祉課題に対応し、福祉を必要とする人々を対象に、共生・共助の地域づくりに貢献していきます。
3. 事業経営透明性の確保
地域からの信頼や協力が必要不可欠であり「見える化」に留まらない「見せる化」を推進し、地域の信頼と協力を得るために、積極的な情報発信に取り組めます。
4. 法律事項等の遵守
社会福祉法などの関係法令はもとより、法人の理念や諸規程さらには広い意味の社会的ルールやモラルを遵守した経営を行います。
5. 経営基盤の強化
適正な経営を可能にする実効性ある組織体制を構築し組織全体を適切に統治します。公益性の高い事業活動の推進および信頼性の高い効果的な経営観点から、健全な財務規律を確立します。
法人が目指す職員像を築き、職務能力の開発及び人格的な成長を目的とした人材育成に取り組めます。

施設だより

障害者支援施設 **朝日園** 生活介護

●平成28年度の実績

朝日園生活介護では午前中は簡易作業を中心とした生産活動、午後からは外部講師によるレクリエーション（音楽療法・書道教室・車椅子ダンス教室等）や訪問マッサージ、月1回の外出行事など様々な日中活動を取り入れていきます。利用者様の希望に沿って昨年はプラネタリウム・ぶどう狩り・サーカスなど新しい外出先を取り入れ、皆様に大変喜んでいただきました。

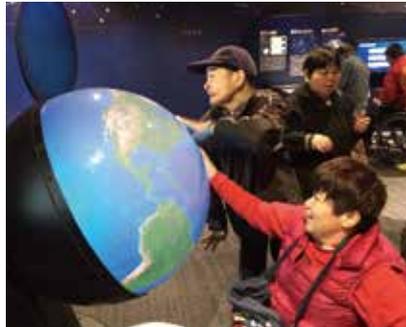
また趣味活動にも積極的に取り組んでいます。詩と絵が出会う詩集絵本「いっしょに2016」で4名の利用者様の詩が掲載されました。本が出来上がり手に取って自分たちの作品を何度も読み返される姿が見られました。今後の活躍も期待されます。

●平成29年度の取り組み

高齢化に伴い多くの方に身体機能の低下が見られますが、働きたい意欲のある利用者様はたくさんおられます。利用者様それぞれのニーズに沿って支援を行い、より良い「生活の場・働く場」が提供できるよう努めてまいります。



▲ぶどう狩り 美味しかったです！



▲「高松ミライエ」に行きました



▲作業も真剣に取り組んでいます！



▲カラオケや誕生会 皆さん楽しみにされています



▲初詣 何を願いましたか？



▲赤い羽根の募金活動にも参加しました！



障害者支援施設

朝日園 就労継続支援 A型・B型

●平成28年度の実績

昨年度は法人朝日園創立40周年の年にあたり、式典や旅行など色々な行事が目白押しでした。特に旅行は行き先が東京ディズニーランドや大阪USJということもあり、普段は黙々と作業されている利用者様も日常から離れて楽しめたのではないのでしょうか。

朝日園就労継続支援A型・B型では利用者様の工賃アップを第一に常に新しい取り組みを行っています。自主製品の販路も徐々に広がっています。

また、昨年度は専門家派遣事業の講習を受け、広報誌「感謝」でその成果をお伝えすることが出来ました。

作業以外にも利用者様・ご家族様が自宅の生活で困っている事があれば、迅速に対応しています。(香川おもいやりネットワーク事業との連携など)

●平成29年度の取り組み

働きたいという希望が有り、未だそれに繋がっていない障がい者の方に対し、就労訓練の場と工賃収入の方向から支援を行うため、積極的に働きかけを行いたいと考えています。



左上：東京ディズニーランドへ2泊3日の旅行に行きました！「また行きたい！」と言われる方、多数でした。次はいつ行けるかな？

左下：年末の年賀状作業、お疲れ様でした。おかげさまで多くの注文をいただきました。



右上：朝日園自主製品の販売をお願いしている中野うどん学校様の様子です。他にも四国88ショップ様等取り扱っていますので、どこかで見かけたらよろしくお願ひします。

右下：専門家の講師による広報誌のアドバイスを受けました。写真撮影の腕も上がったはず？！



印刷・デザインに興味のある方、お待ちしております！



見学は随時受け付けています。(要予約)



▲軽作業での作業



▲農園作業・清掃作業も行っています



▲新製品 極ミニぼち袋 500円硬貨が入る大きさです

障害福祉サービス事業所

朝日平成園

●平成28年度の実績

朝日平成園では、利用者様が仕事とレクリエーション、メリハリのついた日中活動を楽しめるよう取り組みました。

外から来たお客様にも楽しんで頂けるよう2階の渡り廊下に季節ごとの作品などを展示しました。皆様に見て頂けると思うと、利用者の方の作品作りにも熱が入ります。生活介護も就労継続支援B型も皆で取り組みました。

また、アートリンク事業も3年目となりました。ダンスを通じて自分を表現することを楽しんでいきます。一人では表せない誰かと一緒だから伝えられる事を表現しています。

●平成29年度の取り組み

行事や日々の取り組み内容の充実を図り、楽しく毎日通える施設づくりを目指します。

作業面では、手芸品の制作や清掃作業など、利用者様が達成感を持ち取り組めるよう支援をしていきます。



▲渡り廊下のギャラリー 朝日平成園に来られた時はぜひ見て下さい！



障害福祉サービス事業所 すずらん

●平成28年度の実績

すずらんの取り組みとしては全員での外出行事を開催することが出来ました。「また、お出かけしたい」など要望がたくさんあったのでこれからも実施できればと思います。

その他では、月に1回季節の行事として1日を通してのイベントを開催しました。七夕、夏祭り、ハロウィンパーティー、クリスマスパーティー、ひなまつりなど、普段外出の機会の少ない利用者様にも季節感を感じていただけるような行事や、それ以外にもたこ焼きパーティー・パンバイキング・鍋パーティーなどの日も作り、自分たちで食べたいものを選んでたり、みんなで料理を作りながらワイワイと楽しめるイベントを開催しました。

●平成29年度の取り組み

昨年度と同様の行事に加え、個別プログラム・ゲームやスポーツ・パネルシアター等にも力を入れていき、より一層利用者さんが楽しめるよう取り組んでいきます。また、利用者様が車いすのままではなく、畳やベッドの上でゆっくりと体を休められる時間を作り、日常でできる運動などを取り入れてきましたと考えています。

●1月14日、すずらんセルフうどん店開店!!

普段はあまり行くことのできないセルフうどん店の雰囲気味わってもらいたいと、「すずらんセルフうどん店」を開店しました。手順書やメニューを作成し、思い思いの品を選び食べていただきました。とても好評でした。



●外出行事 いろいろ

9月には県立ミュージアム、2月にはとらまる公園をリハビリセンターのバスをお借りして行くことが出来ました。「行ったことがなかったからよかった。」「面白かった」など利用者さん皆様に楽しんでいただきました。



▲県立ミュージアム



▲とらまる公園



▲今年度もいろいろな所へ行きましょうね!

障害者生活支援センター あい

●平成28年度の実績

「障害者生活支援センターあい」では、障がいのあるご本人・ご家族からの相談に対し情報提供や必要な援助を行い、その方が自立した日常生活・社会生活を営むことができるように支援しています。また権利擁護の観点より成年後見制度や日常生活自立支援事業などの研修会を企画し周知・啓発活動も行ってきました。

●平成29年度の取り組み

高松市では平成30年度より地域生活支援拠点を設置する予定ですが、平成29年度は地域生活支援拠点の設置に向けた相談機能の充実や体制整備、人材育成について積極的に取り組んでいきます。

研修参加を中心に広く研鑽を行うことで相談窓口・相談対応を行う相談支援専門員の質の向上を図っていきます。

住み慣れた環境や新しい環境など、人によって希望する生活は様々ですが、より良い生活を続けていけるよう相談支援を行っていきます。

◆成年後見制度講演会

主催 障害者生活支援センターあい

平成29年1月16日、三木町防災センター第1研修室にて成年後見制度講演会を開催いたしました。講師に香川県社会福祉協議会 権利擁護・成年後見支援センターの三木貴子氏をお招きし、成年後見制度や日常生活自立支援事業に関する様々なお話をいただきました。

成年後見制度とはどのような制度なのか？、制度は知っていてもどこに相談すればよいのか？、どのような流れで申し立てが進められていくのかよく分からない、といった疑問や日常生活自立支援事業との違いなど資料を交えながらとても分かりやすく説明していただき、講演後のアンケートでも好評をいただきました。

今後もこのような機会を持てるようにしたいと思えます。



◆受付時間：

午前9時～午後5時
(月～金、第1・3土曜日)

年末年始・祝祭日はお休みです。

◆TEL：087-847-1021

◆FAX：087-847-1031

◆Eメール：

soudan-ai@seagreen.ocn.ne.jp



「障害者生活支援センターあい」は、障がい児・者の皆さんやその家族が地域の中でより良い生活が送れるように様々な相談をお受けし、その方に適するサービスが提供できるように一緒にプランを考え、支援していく相談窓口です。

地域活動支援センター あさひ

●平成28年度の実績

「今日も来て良かった」と思ってもらえるように「笑顔・笑い声がいっぱいで溢れる施設づくり」をスローガンにして管理者を筆頭に取り組みました。

送迎後の元気な挨拶からはじまり、検温・バイタルチェックの後は広い浴槽で好評な活動センターのお風呂で入浴。給食は適温を心がけました。ちらし寿司等を作っておいしく食べた事もありました。午後からは全員が楽しめるよう工夫した創作ゲームや調理のイベント等を開催しました。また、講師をお招きして音楽療法やパン教室等専門的なプログラムも実施しました。利用される皆さんが有意義な1日を送れるよう今後も取り組みます。

●平成29年度の取り組み

今年度も利用される皆さんに1日を楽しんでもらえるよう、皆様からの希望・意見をドンドン取り入れてのプログラムづくりをしたいと思います。個々にあった体力維持・体力づくりにも取り組みたいと思います。

★ボウリング大会

毎年恒例のボウリング大会が行われました。2月23日(木)、25日(土)2日間にわたり総勢25人の方が参加されました。ガーター防止レーンやボウリングスロープを使い、皆さんで楽しみました。粗品ですが賞品を用意していたので、ピンに向ける視線は皆真剣。皆さん格好良かったです。

- 1位 奥田祐治さん 野崎米紀さん
- 2位 香西政子さん 川邊謙介さん
- 3位 竹内君江さん 姫田花歩さん



福祉ホーム 朝日つばさ

●平成28年度の実績

朝日つばさの利用者様が楽しく過ごせるよう、カレーパーティーや焼肉イベントを行いました。また、香川県防災センターで災害の体験を行い、もしもの時、自分たちに出ることは何かを考えるよい機会になりました。

●平成29年度の取り組み

今年度もパーティーや外出イベントを企画し、入居している利用者様がアットホームな温かみを感じてもらえるような支援を行っていきたいと考えています。

★焼肉パーティー開催

みんなの大好きな焼肉っつ!! つばさの皆で計画し、皆で焼肉パーティーを開催しました。買い物班は買い物へ。調理班は野菜を洗って切る人、お米を洗ってしめる人、お肉を切る人などなど、みんなそれぞれ自分ができることを見つけ取り組みました。

1人でできなくても、支援者と一緒にならできる!! 支援者の指を切り落としそうになったりと、いろいろハプニング満載でしたが、出来た時のみんなの笑顔!! 最高の笑顔でした。



トピックス

平成28年9月
～
平成29年3月

※香川県障害者スポーツ大会

9月10日

丸亀陸上競技場にて平成28年香川県障害者スポーツ大会が開催されました。朝日平成園の長町さんによる堂々とした選手宣誓の後、競技が開始され秋晴れの下、皆さん全力で競技に挑まれました。



▲宣誓！



▲目指せ！記録更新！



▲景品も楽しみの一つです♥

※全国障害者スポーツ大会

10月22日～24日

「第16回全国障害者スポーツ大会希郷いわて大会」が開催されました。朝日園からは西川さん、朝日平成園からは長町さんが参加しました。西川さ

んは50m走、ソフトボール投げ共に金メダル、長町さんも50m走・ソフトボール投げ共に金メダルでした。二人ともおめでとうございます！

ホームページでは詳しい記録やインタビューも掲載していますので、ぜひご覧になってください。



▲大会も終わってほっと一息

※地域交流ふれあい秋まつり

10月8日

地域交流ふれあい秋まつり2016が今年も開催されました。朝日園生活介護はダンスと手話合唱、朝日平成園はダンスとハンドベル、すずらんは揃いの法被を着て合唱し、施設間の交流を行いました。

子ども達の元気なダンスやナニアロ



▲赤いベレー帽がかわいい皆さん



▲うどん、焼きそばは毎年行列ができます

ハ・ハラウ・アオ・フラの方々による華麗なフラダンス、インテイクマジシャンなど見応えがありました。今年新しい取り組みとして、一般社団法人香川県介護福祉士会による介護実技講習会を同時開催しました。わかりやすく実践的な内容で好評でした。ボランティアの方もありがとうございました。来年もぜひお越しください。



▲朝日平成園の皆さん



▲介護実技講習会の様子

※合同忘年会

12月26日

法人朝日園合同の忘年会が行われました。今年も朝日園を会場に多数の利用者様が参加され交流を深められました。



▲今日は無礼講!!



▲カラオケや抽選会もありました

※アビリンピックがわ

2月4日

かがわ総合リハビリテーションセンターを会場に、今年もアビリンピックがわ16が開催されました。

朝日園からは松原さん(写真部門)・新田さん(フラワーアレンジメント部門)朝日平成園からは長町さん(喫茶部門)が参加され、松原さんが銀賞を受賞されました。

日頃の練習の成果が発揮されましたね！



▲お疲れ様でした!



▲おめでとうございます!

※ヨロコビバザール

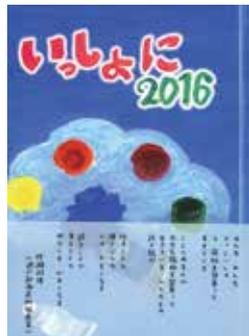
2月17～19日

綾川イオンにてヨロコビバザールが開催され、朝日園と朝日平成園が参加しました。お客様も多く盛況だったようです。これからも自主製品の売り上げアップのためがんばります！



詩と絵が出会う詩集絵本「いっしょに2016」

利用者様4名の作品が掲載！



障害を持つ人が日常生活の中で抱えている心の叫び、願い、想い・夢等を綴った詩集絵本「いっしょに2016」が高松ボランティア協会から発刊されました。生活介護課の四宮譲二さん、新田由美さん、谷口豊己さん、林純也さんが応募され、全員の「詩」が採用されました。四宮さんは応募した絵も一緒に載せることで「自身の想いをより表現できることができた」ととても喜ばれていました。



▲利用者様の詩が掲載されたページ



▲テレビでも放送されました

目指せ！東京パラリンピック！

朝日園リハビリ場で5名の利用者様がボッチャの練習を始めました。職員がコーチとなり、毎週2回の練習を行っています。メンバーのお二人にインタビューしました。

●練習熱心な松原さん

「練習を始めてから、腕の力が強くなったような気がします。青いボールを全部白いボールの隣に並べることが目標です」

●メンバーの紅一点、小西さん

「座ったままでできるので、疲れも少ないです。ボッチャがもっと広がってほしいです。」

最終目標は、2020年の東京パラリンピックに出場することだそうです。朝日園みんなで応援していますー！

ボッチャとは？

ボッチャは、ヨーロッパで生まれた重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障がい者のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目です。シャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当たったりして、いかに近づけるかを競います。

（日本ボッチャ協会ホームページより）



AIP大会発表会・提案委員会

AIP大会発表会

3月25日、平成28年度AIP発表会が行われました。

最優秀賞 総務チーム「ビューティフルライフ」
優秀賞 朝日平成園チーム「チャレンジⅢ」

提案委員会・年間提案賞表彰

★金賞

食品構成リスト、除去食材状況リストの活用（朝日園 植村）

★銀賞

ナースコール・食堂の配薬エプロン配置図の作成（朝日園 伊豆野）

★銅賞

エロコいふれあいの店での実演販売（朝日平成園・日下）

★特別賞

エコバッグについて（朝日園 鈴木）



▲優秀賞のチーム

祝 新成人 おめでとう！



朝日園・生活介護 林 純也さん(右)

大人になったからには、考えて発言する。

大人になったからには、責任を持って行動する。

第6回 ギャラリーあさひ

今回は昨年末の朝日園年賀状カタログに書道やイラストが採用された利用者様にスポットを当て、カタログに採用された感想を聞かせてもらいました。



▲平成29年版カタログより



谷口豊己さん

自分の絵が印刷されたカタログを見た時は、すごく喜んで嬉しかったです。イラストの他に詩も書いてるので、コンクールに選ばれるように頑張りたいです。



大濱航さん

鳥の本を見ながら書きました。初めて書いて、これいいのかなあ?と思っていたので、カタログに載った時はとてもびっくりしました。



井澤信二さん

書に興味を持ち始めたのは自分に白髪が生え始めた頃です。字を書くことは楽しいから好きです。これからは沢山の書を書きたいです。



中山博喜さん

カタログに、自分が書いたデザインが載って嬉しかったです。



皆さん、すばらしいイラストをありがとうございました。次回の年賀カタログにも是非応募して下さいね!

DIVERSITY

かがやきびと

輝人

第6回



障害福祉サービス事業所 すずらん
生活支援員
南 知佳さん

このコーナーでは、法人朝日園で働く職員にスポットをあて、その活躍を紹介します。

今回は「すずらん」でいつも明るく利用者様の支援に当たられている南知佳さんにインタビューしました。育児休暇より復帰され、現在一児の母として仕事に、育児に奮闘されています。

Q1 福祉の世界に入ったきっかけは何ですか?

A1 高校卒業後の進路を迷っていた時に両親から「何か資格を取ってはどうか」と言われ、姉の通っていた短期大学のオープンキャンパスに行き、介護等体験をした中でたくさんの人と関わったり、少しでも人の役に立ちたいと思ったことがきっかけです。

Q2 介助・介護の作業で、一番気を付けていること、大事にしていることは何ですか。



▲朝日園の生活介護勤務経験もあり、すずらん以外でもファンが多い南さん! 素敵な笑顔でこれからも頑張ってください!

A2 「介助者中心にならない」ということです。すずらんの利用者様の中には意思疎通の困難な方もいらっしゃると思いますが「相手の気持ちを考える、相手の気持ちになる」ことを大切にしています。また、利用者様の前では笑顔をおかけしています。

Q3 おすすめのストレス解消法はありますか?

A3 私のストレス解消法は毎晩の晩酌の時間です。娘との時間も大切ですが、娘を寝かしつけてから毎晩お酒を飲みながら、主人と他愛ない話をしたりテレビドラマを見ることがストレスの解消をしています。

Q4 先輩の大西さんから南さんに一言!

A4 人一倍利用者さん思いの南さんには、いつもいろいろなことを教えてもらったり、気づかせてもらったり、本当に尊敬できる人です! これからも皆で高め合っていけるすずらんで行きましょう!!

◆香川県共同募金会より



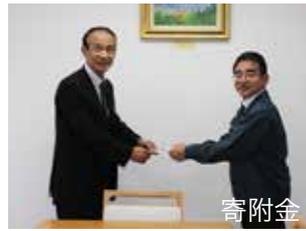
大型洗濯機

◆清水基金より



いこいの家改修

◆三木町社会福祉協議会より



寄附金

◆日本財団より



日産キャラバン(車いす対応車)

◆平井奉仕会より 寄附金(介護ベッド購入)

福祉サービスについてご意見はありませんか？

よりよいサービスを提供するために、皆様のご意見や苦情をお聞かせください。第三者委員に直接相談することも可能です。

苦情解決責任者 高橋 英雄・菅谷 拓

苦情受付担当者 伊豆野敦教・藤井 剛・高橋寿美代・大西 良子・平賀 啓子・石川 彩花・高橋 幸代

第三者委員 森山 重良・岡崎 吉隆

平成28年6月1日～平成29年2月28日現在までの苦情受付

◆朝日園 0件 ◆朝日平成園 0件 ◆すずらん 0件 ◆障害者生活支援センターあい 1件

年賀状印刷にご協力ありがとうございました

昨年は多くの方に朝日園の年賀状印刷をご注文いただき、誠にありがとうございました。次回も皆様のご要望・ご意見を取り入れて、良い物にしていきたいと思えます。また、一般印刷・軽作業も受注しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

※事業の売り上げは利用者の皆様の工賃として還元しています。



お知らせ

ホームヘルプあさひでは、介護保険法に基づく訪問介護事業を開始しました。

生活援助 買物・調理 身体介護 入浴介助
掃除・洗濯 排泄介助
布団干しなど 食事介助

介護が必要な高齢者等にホームヘルパーを派遣して生活援助や身体介護を行います。

これからの予定

平成29年 4月～10月

- 4月 開園41周年記念式及びお花見会
- 5月 法人朝日園 理事会・後援会
- 6月 法人朝日園 評議員会
利用者様健康診断
- 8月 ナイスハートバザールinかがわ 2017
- 9月 香川県障害者スポーツ大会
- 10月 法人朝日園 地域交流ふれあい秋祭り

新入職員紹介



朝日園 調理員・栄養士

今井 萌

おいしい給食を皆さんに食べてもらえるよう頑張ります。

趣味：ドライブ H28.11



朝日園 調理員・栄養士

松濤 里奈

おいしいご飯を考えられるように頑張ります。

趣味：旅行 H29.3



朝日園 職業指導員

糸目 恵美

皆さんと楽しくお食事できたら良いなと思っています。

趣味：料理・女子会 H29.1



朝日平成園 看護師

筒井 谷枝

初めての分野での仕事になりますが、頑張ります。

趣味：食べること H29.2



すずらん 看護師

泉 智恵

日々勉強とコミュニケーション重視で頑張ります。

趣味：読書 H29.3

あさひ91号
編集後記

広報あさひ91号をお届けします。前号発行の際にアンケートを同封し、たくさんの回答をいただきました。「施設で毎日どのように過ごしているか教えて欲しい」「文字を読みやすくして欲しい」等、貴重なご意見をありがとうございました。アンケート全てに目を通し参考にさせていただきました。法人朝日園の各施設での様子が伝われば幸いです。これからも宜しくお願い致します。